

# DT-X7 シリーズ

## ServicePack Ver.1.03 インストールマニュアル

### 概要説明

DT-X7 サービスパックの内容、  
インストール方法を記載しています。



#### **ご注意**

- このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
- このマニュアルの著作権はカシオ計算機株式会社に帰属します。
- 本書中に含まれている画面表示は、実際の画面とは若干異なる場合があります。予めご了承ください。

© 2012 カシオ計算機株式会社

Microsoft, MS, ActiveSync, Active Desktop, Outlook, Windows, Windows NT, および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Microsoft 社の製品は、OEM 各社に、Microsoft Corporation の 100%出資子会社である Microsoft Licensing, Inc.によりライセンス供与されています。

## 變更履歷

[illegible]

## 目次

1. はじめに .....	1
2. 対応内容 .....	2
3. インストールについて .....	6
3-1. データの入手 .....	6
3-2. インストール方法 .....	7
3-3. インストールの実行 .....	8
3-4. インストールの確認 .....	8
4. インストール時の注意 .....	9
5. ご注意 .....	10

# 1. はじめに

このプログラムは DT-X7 の以下のモデルでのみご使用になれます。  
DT-X7 の他のモデルや他機種では使用しないでください。

<<対象機種、モデル>>

- DT-X7 M50/M50G2/M50S/M50SG2Z/M50SB/M50SBG2/M52/M52S/M52SB/M53SB

## 提供ファイル

- **ServicePackDTX7CEJ.103.CAB** … サービスパックのインストーラです。
- **Setup.exe** … CAB ファイル自動実行用モジュールです。
- **DeleteCab.ini** … 不要なモジュールを削除する為の設定ファイルです。

弊社において各種評価・エージングテストを行っておりますが、ご使用の際は、十分なテストを行った上、ご利用頂けますようお願い致します。

### <注意①！>

本サービスパックは、FROM にインストールされるため、電池切れで初期化されることはありませんが、フルリセット操作などで誤ってサービスパックを削除した場合に備えて、インストール後、バックアップを取ることも、もしくは自動復旧の設定を行う事をお勧めいたします。

“スタート”→“プログラム”→“ユーティリティ”→“バックアップツール”  
にてバックアップを実行できます。

又、アプリケーションインストール後、

“Windows¥Restore.exe”

を実行する事でバックアップの実行⇒自動復旧の設定が行われます。

### <注意②！>

CAB ファイルは、コピー方法によっては属性の “読み取り専用” が外れる可能性があります。

“読み取り専用” の属性が外れていると、インストール後 CAB ファイルは削除されてしまいます。

必ず FlashDisk にコピーした後で、“読み取り専用” の属性になっている事を確認の上ご使用ください。

“読み取り専用” になっていれば、インストール後 CAB データが消える事はないので  
アンインストールなどで初期化した後でも再度インストールが可能となります。

## 2. 対応内容

分類	対応内容	備考
LAN クレードル	LAN クレードルへの繰返し脱着で、LAN 通信できなくなる場合がある問題の対応	サービスパック 1.00 で対応済 LAN クレードルパッチ 1.10 で対応済
	本体をクレードルから外した際に、LAN 通信が出来なくなる事がある不具合の対応	サービスパック 1.02 で 対応済
USB クライアント	WMDC (Windows Mobile Device Center) 対応	サービスパック 1.00 および USB 接続設定ツール 1.10 で対応済
	DT-X7 側をリセットしないと LMWIN 通信できなくなることがある問題の対応	サービスパック 1.00 で 対応済
	USB 接続通信時 PC 側で STOP エラーが発生することがある問題の対応	サービスパック 1.00 で 対応済
	PC 接続時の LED 点滅に対応	サービスパック 1.02 で 対応済
	IOBOX 搭載時の割り込み (VBUS) を取りこぼす事によって、IOBOX に搭載された事を認識しない事があった不具合を修正	USB Client パッチ 1.80 で対応済
	PC との接続時に、PC が応答しないことに対する対応	USB Client パッチ 1.80 で対応済
	PC から送られてくるパケットのフレーム番号を監視し、500 カウント/秒以下の状態が 5 秒間続いた場合、USB の再接続処理を行う	USB Client パッチ 1.80 で対応済
	PC との接続時に、10 秒以内に PC との接続が出来なかった場合、USB の再接続処理を行う	USB Client パッチ 1.80 で対応済
	LED 消燈と同時にクレードルから抜くとハングアップする問題の対応	新規
USBD	LAN クレードル上で、すばやく着脱を繰り返すと、“USB デバイスを認識されません”というメッセージ表示抑止対応	サービスパック 1.00 および、推奨パッチ ・ DT-X7M50 用 1.05 ・ DT-X7M52 用 1.04 で対応済
バックアップツール	乾電池使用時、バックアップツールがローバッテリーで動作しない問題の対応	サービスパック 1.00 および バックアップツールパ ッチ 1.00 で対応済

無線 LAN	省電力モードからの復帰に時間がかかることがある問題の対応	サービスパック 1.00 および無線 LAN パッチ 1.01 で対応済
	端末名を変更した場合に、圏外圏内の動作で電波強度取得応答に時間がかかる場合がある問題の対応	サービスパック 1.00 および無線 LAN パッチ 1.01 で対応済
	DynamicWEP+AP のグループキーローテーション設定で通信できなくなる問題の対応	サービスパック 1.00 および無線 LAN パッチ 1.01 で対応済
	TKIP 通信中 Key ローターションのタイミングで通信が切断される場合がある問題の対応	サービスパック 1.00 および無線 LAN パッチ 1.01 で対応済
	電波強度の弱いところでサスペンド/リジュームを行うと無線が動作しなくなる場合がある問題の対応	サービスパック 1.00 および無線 LAN パッチ 1.01 で対応済
	圏外から圏内に移動したときに、無線 LAN が動作しなくなる問題の対応	サービスパック 1.00 で対応済
	無線 LAN が再接続しなくなる問題点対応	サービスパック 1.02 で対応済
	WPA2 対応前のモデルにて一部の AP と接続できない問題の対応	無線 LAN パッチ 1.06 で対応済
	モジュールファームウェアロック時に復帰できない問題の修正のため、ファーム応答無しタイムアウト 1 回でモジュール再起動処理追加	無線 LAN パッチ 1.06 で対応済
無線 LANVA	ローミング中に再接続しない問題の対応	無線 LANVA パッチ 1.08 で対応済
	タイムアウトを設定することにより無線ループで止まることが無い様に対策	無線 LANVA パッチ 1.08 で対応済
	SDBUS ドライバがタイムアウトエラーになったときにリセット(コマンドタイムアウト一回でリセット)	無線 LANVA パッチ 1.08 で対応済
	CIS エラー時にカードの抜き差しを実行させる処理の追加対策	無線 LANVA パッチ 1.08 で対応済
	電波圏外で CPU 速度が落ちることによる問題対応	無線 LANVA パッチ 1.08 で対応済
	起動時に重い処理が動くとドライバがロードされない問題の対応	無線 LANVA パッチ 1.08 で対応済
	再接続しなくなる問題の対応	無線 LANVA パッチ 1.08 で対応済
	運用中に突然無線接続が切れハングアップする問題の対応	新規
	電源 OFF/ON 後再接続しない問題の対応	新規
	OAC サプリカントが動作しない問題の対応	新規
	電波強度読み出しを繰り返すと再接続しなくなる問題の対応	新規

キーボード	ユーロ文字入力ができない問題の対応	サービスパック 1.00 および キーボードドライバパッチ 1.01 で対応済
	リセット起動中に電源 OFF が発生すると、次回電源 ON で電源 ON しない問題の対応	サービスパック 1.02 で対応済
	トリガーキーレスポンス向上	サービスパック 1.02 で対応済
	1 キー押下してもアットマーク (@) が入力できない問題対応	新規
レーザ	OBRStartScanning が OBR_ERROR_SCANNING を返す場合がある問題の対応	サービスパック 1.00 および レーザスキャナパッチ 1.02 で対応済
	レーザを点灯したままになる場合がある問題の対応	サービスパック 1.00 および レーザスキャナパッチ 1.02 で対応済
	FlashDisk 上の INI ファイルの読取速度の向上	サービスパック 1.00 および レーザスキャナパッチ 1.02 で対応済
	ゲインモードを自動的に切り替える機能の追加による読取性能向上	サービスパック 1.00 および レーザスキャナパッチ 1.02 で対応済
	読取レスポンス改善による操作性向上	サービスパック 1.02 で対応済
	横に並んだバーコードを読み取る機能追加による操作性向上	サービスパック 1.02 で対応済
	特定の JAN Code128 を誤読する問題対応	サービスパック 1.02 で対応済
	デコードレベル堅実モード追加による読取性能向上	サービスパック 1.02 で対応済
	レーザの端で特定の JAN、Cade128 の読み取りを行うと誤読する場合がある問題の対応	新規
	サスペンド/レジュームで動作しなくなることがある問題の対応	新規
	NW-7 のチェックデジットを有効にすると、このコードの読み取りレスポンスが低下する問題の対応	新規
	RSS-14、Expanded を近い距離でスキャンすると読み取りレスポンスが低下する問題の対応	新規
	デコーダカスタマイズ機能のバー太り調整機能の設定を変更した状態でスキャンすると、レーザが点灯したままとなる場合がある問題対応	新規



イメージャ	デコードウィンドウ機能対応	サービスパック 1.00 で機能向上対応済
	白黒反転シンボル読取対応	サービスパック 1.00 で機能向上対応済
	Code32 読取対応	サービスパック 1.00 で機能向上対応済
	正常に本体電源オフ（サスペンド）できなくなる可能性がある問題対応	新規
	まれに Codabar の一括読み込みができなくなる問題対応	新規
	デコード熟考度「Deliberate」「Very Deliberate」指定時の難読 1D バーコード読み取り性能改善	新規
システムライブラリ	リセット直後に電源 OFF/ON すると無線が無効になる問題の対応 (DT-X7xB モデルでの問題)	サービスパック 1.00 およびシステムライブラリパッチ 1.01 で対応済
Bluetooth ライブラリ	PAN アクセスポイントに接続すると、関数からエラーが戻る問題の対応	サービスパック 1.00 で対応済
FLINK ライブラリ	MCM 使用時に接続要求が不当に重ならない様にする対応	サービスパック 1.00 で対応済
	PC とのデータ通信を USB で行なう場合 USB 通信できないことがある問題の対応	サービスパック 1.02 で対応済
	フォルダ名が特定漢字の場合、パラメータエラーになる問題の対応	FLINKLIB パッチ 3.17 で対応済
イメージャユーティリティ	デコードウィンドウ機能対応	サービスパック 1.00 で機能向上対応済
	白黒反転シンボル読取対応	サービスパック 1.00 で機能向上対応済
	Code32 読取対応	サービスパック 1.00 で機能向上対応済
	イメージャ設定で追加出力にアットマーク (@) を設定してもダブルクォーテーション (") が出力されてしまう問題の対応	新規
レーザユーティリティ	ゲインモードを自動的に切り替える機能の追加による読取性能向上	サービスパック 1.00 で機能向上対応済
	デコードレベル堅実モード追加	サービスパック 1.02 で対応済
Htsys	緊急 OFF 後の警告メッセージを閉じるとフォーカスを見失う問題の対応	サービスパック 1.02 で対応済
APIFunc	リセット起動直後に無線電源 OFF を行くと、電源 ON 後無線 LAN が接続しない問題の対応	新規
デバイスライブラリ	最新の基本開発キット Ver2.07 で提供しているライブラリ (DLL) のインストール対応	サービスパック 1.02 で対応済

※ 赤字の記述はサービスパック 1.02 から 1.03 で対応された内容になります。

## 3. インストールについて

サービスパックとして提供している CAB ファイルは、インストール後に消去されます。消去しないようにするには、属性を読み取り専用に設定してからインストールして下さい。

下記にインストール方法を示しますので、お客様の環境に適したインストール方法を選択して下さい。

### 3-1. データの入手

サービスパックのデータは、弊社サポートページにて提供しております。

<http://casio.jp/support/ht/> より、ソフトウェア ダウンロードからデータのダウンロードが可能です。

データは、ZIP 形式で圧縮されていますので、PC にダウンロードした後、お手持ちの圧縮解凍ツールで解凍して下さい。

圧縮ファイル『DTX7SP103.zip』は、フォルダ階層ごと圧縮されています。

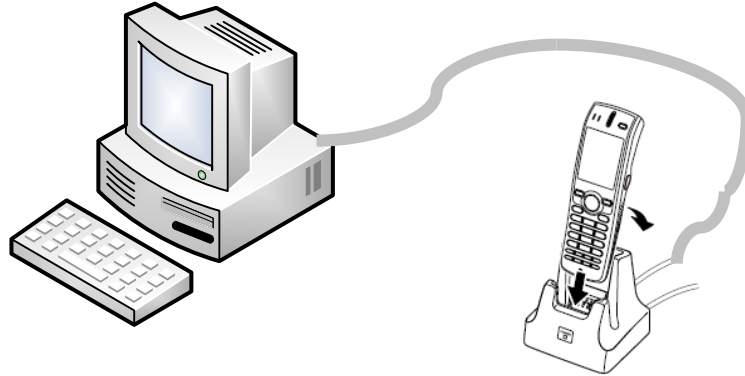
下記のフォルダ構成で解凍されていない場合には、ご使用の解凍ソフトの設定を見直してください。

```
├readme.txt
├DATA
│   ├──CE
│   │   └──ARM
│   │       ├──DeleteCab.ini
│   │       ├──ServicePackDTX7CEJ.103.CAB
│   │       └──Setup.exe
└DOC
    └──DTX7CE_SP103.pdf
```

## 3-2.インストール方法

### PC と接続してダウンロード

PC と DT-X7 をクレードルで接続します。(PC 側の通信ソフトは **ActiveSync** もしくは **LMWIN** を使用します。LMWIN に対しては、DT-X7 側は“スタート”→“プログラム”→“通信”→“FLCE”を使用します。) **ActiveSync** の詳しい操作方はファーストステップガイドを、**LMWIN** の詳しい操作方は、LMWIN 付属のマニュアルをご参照ください。



LMWIN もしくは **ActiveSync** を用いて DT-X7 の【FlashDisk】フォルダに解凍したデータの【CE】フォルダをコピーしてください。

### コピーしたデータの確認

下記の通り【FlashDisk】にフォルダ・データが追加されます。

```
CE
├──ARM
│   ├──DeleteCab. ini
│   ├──ServicePackDTX7CEJ. 103. CAB
│   └──Setup. exe
```

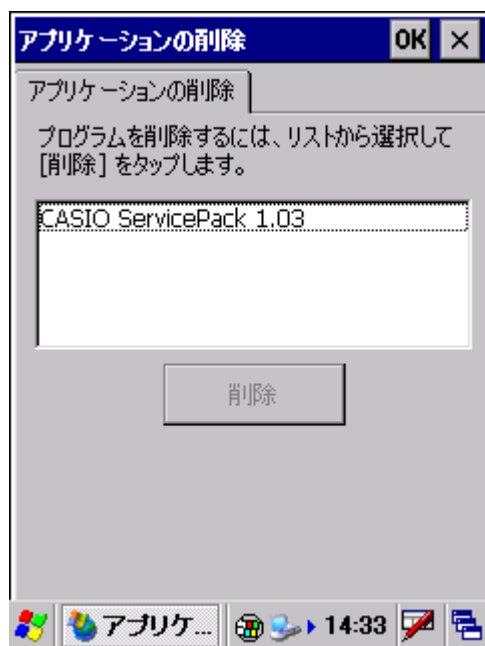
コピーが終了しましたら、DT-X7 のエクスプローラーより CAB ファイルのプロパティで「読取専用」の属性にチェックを入れて下さい。

### 3-3. インストールの実行

コピーの確認が終了しましたら、本体裏のリセットボタンを押して下さい。  
再起動後、自動的にインストールが行われます。  
インストールが終了すると、5秒後に自動的にリセットされます。

### 3-4. インストールの確認

サービスパックのインストールの有無は、  
”スタートメニュー”→”設定”→”コントロールパネル”→”アプリケーションの削除”  
で確認できます。  
ここに “CASIO ServicePack 1.03” という表示がある場合、ServicePack が正しくインストールされています。  
インストールが完了したら、なるべくバックアップを行うことを推奨致します。



## 4. インストール時の注意

### 自動復旧ツールを使用している場合

自動復旧ツールを使用している場合は、必要に応じてバックアップファイルを更新してください。

バックアップファイルを更新するには、  
『¥windows¥Restore.exe』の実行 または  
バックアップツールよりバックアップを実行  
の何れかを行います。

### サービスパックインストール後のメモリ消費量

サービスパックの適用により従来に比べ RAM、FROM の使用量が下記の通り増加します。  
従来より DT-X7 をご使用で、サービスパックの未適用で運用している場合には、事前にサービスパック 1.03 でのテスト運用を行ってください。  
又、サービスパックの適用の有無が混在しないよう運用する事を推奨いたします。

サービスパックインストール状態	プログラム実行用メモリ (RAM)	データ記憶用メモリ (RootDisk)	FlashDisk
“サービスパック無し”から“Ver1.03”	約 1,896KB 増加	約 2,656KB 増加	約 3,746KB 増加
“サービスパック 1.02”から“Ver1.03”	約 1,716KB 増加	約 1,592KB 増加	約 2,107KB 増加

プログラム実行用メモリは RAM 上に確保されています。プログラムやデータをこのメモリにロードし、実行します。

データ記憶用メモリ(RAM)は、RAM 上のファイル記憶領域になります。電池切れでデータは消えます。

FlashDisk は FROM 上のファイル記憶領域になります。電池切れでもデータは消えません。

## 5. ご注意

- ・ 従来よりDT-X7 をご使用で、サービスパック未適用で運用されている場合

事前に十分なテストを行った上でサービスパック 1.03 をご利用頂けるようお願い致します。  
サービスパックの適用の有無が混在しないようご配慮をお願い致します。

※カシオでは、サービスパック 1.03 をインストールした状態で運用頂く事を推奨いたします。

※サービスパックをご使用にならない場合には、ご使用になるソフトウェアをインストールする前に、FlashDisk¥CE¥ARM フォルダの『ServicePackDTX7CEJ.103.CAB』を削除の後フルリセットしてください。

## カシオ計算機お問い合わせ窓口

※平成 24 年 1 月現在

### 製品に関する最新情報

#### ●法人向け製品サイト

<http://casio.jp/business/>

#### ●カシオ製品サポートサイト

<http://casio.jp/support/ht/>

### 製品の取扱い方法のお問い合わせ

#### ●情報機器コールセンター



**0570-022066**

市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHS 等をご利用の場合、**048-233-7241**

## カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

TEL 03-5334-4638(代)